令和3年8月19日 課 名 地域政策局交通対策担当 担当者 課長 藤井 内 線 2617

# 第1回「芸備線 庄原市・新見市エリアの利用促進等に関する 検討会議」の開催結果について

#### 1 要旨・目的

令和3年8月5日に開催された、「芸備線 庄原市・新見市エリアの利用促進等に関する検 討会議」の開催結果について報告する。

#### 2 現状・背景

令和3年6月14日, JR西日本から,芸備線の庄原市から新見市へかけての区域について,地域公共交通計画策定・見直しに向けた検討の場の設定又は参加を求める申入れを受けており,その第1回目の会議を開催した。

### 3 概要

### (1) 対象者

検討会議参加者:広島県, 庄原市, 岡山県, 新見市, JR西日本(広島支社・岡山支社)

# (2) 事業内容(実施内容)

各構成員から、現状分析や利用促進の方向性に関する発表した後、意見交換を実施。

構成員	主な発表内容
JR西日本	・ 庄原市・新見市の人口推移,沿線高校生の推移,道路網の進展 ・ 2020 年に増便したが,2018 年と比較して顕著な成果はない ・ 地域住民の利用促進は自治体を中心とし,域外からの利用増についてはJRも関連旅行商品等で連携して取り組んでいきたい ・ 利用促進に取り組む上ではニーズ等の把握が不可欠
広島県	<ul><li>・ 広島都市圏や木次線を介して島根県と接続する広域路線</li><li>・ 取組の方向性:①通勤利用の拡大,②通学利用の拡大,</li><li>③地域住民の外出増と関係人口の誘引,④観光利用の拡大</li><li>・ 利用促進を図る上で,目標設定の議論の必要性</li></ul>
庄原市	・ 取組みの方向性:小中学生乗車体験ツアー,芸備線おもてなしマルシェ(芸備線対策協議会の取組)等 ・ ダイヤ・便数・接続が,域内・域外からの利用上の課題
岡山県・新見市 ※合同発表	<ul><li>・ 新見市沿線地域の人口推移・二次交通の概況・バス接続の課題</li><li>・ 取組みの方向性:①マイカー利用からの転換,目標②新たな利用者の獲得,目標③活性化の機運醸成</li></ul>

### (3) スケジュール

次回は,利用促進の具体策について各構成員から発表を行うこととし,9月に広島市で開催予定。

## (4) 予算(国庫·単県)

一円

# (5) 事業効果・検証結果

各構成員との発表・意見交換を通じて、次の2点でおおむね一致した。

- ・ 検討対象としている庄原市・新見市の地域住民の利用増加に併せて、地域外から の交流人口による利用増加も必要であること
- ・ 目標を持って利用促進の取組を行うこと(目標の内容については引き続き検討)

# (6) 今後の対応

第2回開催に向け、沿線市町と連携して利用促進策の具体化に向けた取組を進める。